小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表	令和　7年　5　月　1日

法人名	株式会社響	代表者	井上和弘	法人・事業所の特徴	２７年６月に株式会社響として三町。２９年８月に桑原と開設。桑原は2階と一階に計22部屋のサービス付き高齢者向け住宅を併設しており、住宅と生活スタイルに応じた支援を目指しております。医療との連携もあり、看護師常駐は無論、24時間医療と連携が出来る体制を整えています。
事業所名	小規模多機能ホーム桑原	管理者	堀井智子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		人		2人	人	人	4人	14人	1人	21人

項　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み･結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認	外国人を含めた上でのご家族さんとの意見交換の場を作る。	個別でご家族さんの要望、意見など聞いた事を皆で共有できた	なかなか人員的に難しいかもしれないが、運営推進会議などの海外スタッフの参加はどうか？	※スタッフの比較的苦手の分野(地域資源の活用など施設外の取り組み)を重点的に行う
B．事業所のしつらえ・環境	利用者さんとの収穫レク、それを使った料理など、一緒に体験型の経験をする。	収穫レクを行い好評だった 料理レク用にオーブンを買い様々な体験型の料理レクができた	環境ではやはり施設周辺の雑草の処理などの意見が多かった。 フロア内ベッド上でのパット交換の際、臭いに配慮するなど	※より充実した桑原農園と利用者さん参加の収穫レク ※こまめな雑草の刈り取りや除草※玄関周りの花などの装飾
C．事業所と地域のかかわり	徐々に地域の運動会などの参加をする。 地域の掃除、避難訓練等への参加	地域の掃除は引き続き参加できている なかなか運動会までは人員的に難しかった	施設のイベント(クリスマス会や、敬老会など)に地域の方に参加してもらったらどうか？地域の方から相談される事が増えている	※去年できなかった地域の運動会などへの参加 ※施設イベントに参加してもらうように声掛けをする
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	引き続き認知症カフェなどへの参加。 要望があればドッグセラピーなどの活用。	認知症カフェの参加はできた。 スタッフが飼っている犬を施設に連れてきた時に皆さんに好評で確実にセラピーの効果はあると思う。	ショッピングにお連れする。 ペットショップに行ったらどうか？地域の可能な場所でバーベキューはどうか？ペットデイを作るなど	※ペットを飼っているスタッフも多いので、ペットデイを作る。 ※地域でのバーベキューの開催 ※認知症カフェへの参加
E．運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議での議事録を全職員(外国人含む)が共有できるようにする 引き続き異業種への参加の呼びかけ	外国のスタッフも大分日本語に慣れてきて、申し送りなどの文章もスムーズに理解できるようになった。外国人スタッフによる施設内の副主任を作った	だれでもいつでも議事録にアクセスできる環境だが、もっと積極的に知らせてほしい。民生委員さん、包括さんの仕事内容をより詳しく知りたい等の意見がでた	※コロナ禍で頓挫していた(地域の警察官とか小、中学の教員)さんなどの運営推進会議への参加の呼びかけ
F．事業所の防災・災害対策	現在最低３日分の備蓄だが、さらに籠る事を想定し、一週間分くらいの備蓄をしたい。	徐々にだが確実に備蓄は増やせた。引き続き実際の災害時のニュースなどを参考に増やしていく。	水などの消費期限の確認。東北の震災のニュースなどを見ると、簡易トイレはいくらでも必要と言っていたので大幅に増やすべき。	※実際の震災での教訓を学習し、より実際的な備蓄を目指す。 ※食料、水などの消費期限の確認

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 13 日と令和 7 年 1 月 10 日 １９：３０〜２０：３０
1．初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、石井、山口、俊成、渡辺、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、プラカス、ナナ、ファンデイ、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	10 人	5 人	1 人	人	16 人

前回の改善計画

※ご家族さん来訪時、声掛けしお話したりを心がける

※フロアでの過ごし方(利用者さんとの積極的なコミュニケーションなど)

前回の改善計画に対する取組み結果

※ご家族さんを見かけた場合は積極的な声掛けができているが、時間は短いかもしれない。※不穏な方、いつもと様子が違う利用者さんには特に注意してコミュニケーション取るように心がけた。※状態の変化等すぐに家族さんに連絡するようにしている。※申し送り時に情報の共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5	9	3		17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	7	8	2		17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	8	8			16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	8	6	2	1	17

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※挨拶　※利用者さんとのコミュニケーション(いつもと様子が違うなど、よく観察できた)　※利用者さん情報の共有(申し送り時等での報告)　※ご家族さんと会った時に利用者さんの様子などを話して差し上げる事ができた。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※ご家族、介護者との関係作り(夜勤のみの為、ご家族と会う事がそもそもない)

※利用者さんの隣りにはすわっているが、一緒に作業などはなかなかできない(作業自体が難しいと出来ない事に落ち込んだりする方がいたりしてかなり考慮している。)

次回までの具体的な改善計画　(200 字以内)

☆難しいと思われる利用者様と関わりを特に意識する

☆雑談など普段の関わりを密にし少しでも施設に慣れてもらうように心がける

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年12月 13日と令和7年1月10日 １９：３０～２０：３０
２．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、石井、山口、俊成、渡辺、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、プラカス、ナナ、ファンデイ、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	8	6	3		17

前回の改善計画
※日本人スタッフが率先して介護のお手本になるように努める ※あくまで優先順位は利用者である事を周知徹底
前回の改善計画に対する取組み結果
※声掛けや、支援はできていた　※～したいと申し出があれば出来るだけ叶えてあげるように支援できた ※ご本人の訴えには真摯に受け止めている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	②　本人の目標がわかっていますか？	4	10	4		18
③	④ 本人の当面の目標「˜したい」がわかっていますか？	4	10	45		18
③	本人の当面の目標（ーしたい）を目指した日々の関わりができていますか？	3	9	6		18
⑤	⑥ 実践した（関わった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応にいかせていますか？	6	9	3		198

できている点	※関わった事を振り返り次の対応にいかしている ※何かをする際には理由も含めて説明してからにしている ※利用者さんの気持ちに寄り添っている。
できていない点	※本人の目標を目指した日々の関り（夜勤が多い為覚醒時の関りが少ない） ※事によっては叶えてあげられないケースもある（認知症があり対応が難しい事も多い）　※一人一人の目標、したい事がわかっていない（どうやってコミュニケーション取るかわからない）※充分にかかわる時間が持てていない（人員不足もあり多忙すぎる）

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

☆叶えられない希望もあるが、出来るだけ実現できる様に普段のコミュニケーションを欠かさない

☆外食がしたい、服を買いに行きたいなど、小さい事からやっていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 13 日と令和 7 年 1 月 10 日 １９：３０～２０：３０
３．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、石井、山口、俊成、渡辺、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、プラカス、ナナ、ファンデイ、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	6	8	1		15

前回の改善計画
※利用者さんの不穏スイッチを共有する ※外国の文化などをレクなどを通して利用者さんにしってもらう
前回の改善計画に対する取り組み結果
※普段のレクやクリスマス会などを通して外国の文化に触れられている ※チームワークもよく利用者さんにも受け入れられている気がする

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	4	4	7	1	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	10	5	1		16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	7	5	4		16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	9	6	1		16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	9	5	2		16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※不穏スイッチの共有（朝礼夕礼の時間に共有したり、部長、主任が申し送ってくれる）　※チームケア（何かあればすぐどうだった？こうしたらどうかな？など、利用者さんの事をはなしあったりできている）	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※１０個以上の把握（ご本人の話しをきくのが難しかったりする）　※体調の変化等気づいた時のケア（スタッフの人員が少ない時など、知ってても緊急でなければ後回しにしたりする事もある）　※外国人スタッフが利用者の不穏に気後れしている（日本人スタッフが上手く橋渡しできていなかった） ※大きい声でプライバシーを話す（無意識で行っていた）　※その対応自体受け入れられない事もある（対応が直球になっていたかも、、時にはカーブで対応の必要かも、、）	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
☆外国人スタッフのレクの時に文化交流を行う ☆プライバシーに関わる事は他の利用者さんに聞こえないように配慮する	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年12月 13日と令和7年1月10日 19：30〜20：30
4．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、石井、山口、俊成、渡辺、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、プラカス、ナナ、ファンデイ、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2	9	4	1	16

前回の改善計画

※公園、フードコートなど地域資源の活用。　外出、散歩など。

前回の改善計画に対する取組み結果

※スタッフ人員に余裕がある時は外出などはできた　※散歩など。※花見や地域の清掃などは参加できた。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	9	4		16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	6	6	1	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3	5	7	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	5	5	3	16

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※時々計画が実行されており、そんな時はよかった。と思える（スタッフが多いなどが条件だが、いけるときもある）　※認知症カフェなどへの参加（車で５分くらいの施設でやっている為、利用者さんをお連れするのも負担が少ないから）

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※民生委員などとの交流（民生委員自体がそもそもどういう事をする人なのかよくわかっていない）　※外出など（一人の計画では限界があり、みんながアイデアを出し実行する雰囲気作りも大切だと思う）　※地域の資源の活用（５類になったとはいえ高齢者の場合重症化する確率が高いので正直人込みは敬遠したい）

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

☆民生委員がどういう関わりかたをしているか？などの勉強会を社内研修で行う。
☆週刊や月間単位でスタッフを決めて利用者さんの希望を聞きつつ外出などに繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 13 日と令和 7 年 1 月 10 日 １９：３０～２０：３０
5．多機能性のある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、石井、山口、俊成、渡辺、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、プラカス、ナナ、ファンデイ、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2 人	5	5	4	16

前回の改善計画

※歌や踊りなど、利用者さんが興味ありそうなボランティアに参加してもらう
※犬や猫などの動物セラピーの活用

前回の改善計画に対する取組み結果

※バンドのボランティアにきてもらった。※愛媛プロレスの慰問ボランティアは直前まで行ったが諸事情により頓挫した、引き続きやっていきたい。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4	5	5	2	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	8	2	1	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	7	7	2		16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	8	1		16

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由 f を記入すること

※日々の体調の変化を見逃す事のないように努力しスタッフと共有している（ミーティングなどを行わなくても誰でもすぐアクセス出来るタブレットの影響は大きいと思う）　※愛媛プロレスによるボランティア（オファーはしたが感染症の影響で頓挫してしまった。引き続きやりたい）　※ワンちゃんの訪問あった。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※もう少しボランティアによるイベントがあったらいいと思う（とはいえ外部から持ち込まれる感染症は引き続き慎重にならざるをえない）　※地域の資源の活用（どうしても施設の中で完結しがち）（感染予防と人員不足など）

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

※ペットを飼っていた利用者さんも多いので、動物セラピーなどを活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 13 日と令和 7 年 1 月 10 日 １９：３０～２０：３０
6．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、石井、山口、俊成、渡辺、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、プラカス、ナナ、ファンデイ、林

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	6 人	3	4	13

前回の改善計画

※町内会などの地域の行事への参加

前回の改善計画に対する取組み結果

※町内の獅子舞に来てもらったり、町内会の清掃などは積極的に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	7	4	5	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	6	7	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	5	3	8	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	4	10.	16

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

※モニタリング時、地域の医療機関に参加をうながしていた(普段から訪看などで利用者さんの自宅に行ってくれているので頼みやすい)

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

※地域の行事事(地域でどういった事をやっているかといったリサーチ不足)
※各種イベントへの参加(体力がない、コロナで全ての日常が変わってしまった)

次回までの具体的な改善計画　(200 字以内)

※地域行事をリサーチしてイベント等への参加
具体的には近くの大学だったり、クリスチャンの利用者さんの為に教会のイベントなどを調べて参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	）令和 6 年 12 月 13 日と令和 7 年 1 月 10 日 １９：３０～２０：３０
7．運営		ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、山口、俊成、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、渡辺、林、プラカス、ナナ、フアンデ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1 人	8 人	4 人	2	15

前回の改善計画
※施設周りの掃除　※スタッフの意見を聞き運営にいかす　※運営推進会議の内容を共有する
前回の改善計画に対する取組み結果
※桑原農園など関心を持っていたスタッフも多かったような気がする　※運営推進会議の内容はよく伝わっていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	4	6	3	2	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	9	1	2	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	5	4	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	5	5	5	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※話しをよく聞いてくれるのでとても意見しやすい　※利用者さん、家族さんの意見は取り入れるようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入するこ
※地域との関り（地域の事を施設長などに任せきりになっている）　※これをやろうと決めても忙しくて忘れてしまっている（決めた時に、いつ、誰が、どこで、を決める事が大事）	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
※思いついた事は予定表などにすぐにメモし、施設をよりよくするために毎日の申し送りなどで共有する。 ※引き続き運営推進会議の内容の共有。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年12 月 13 日と令和 7 年1 月 10 日 １９：３０～２０：３０
8．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、山口、俊成、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、渡辺、林、プラカス、ナナ、フアンデ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2	7		4	13

前回の改善計画
※管理者として受けて欲しい研修、スタッフが受けたい研修など、年間計画を立てる ※他の事業所(レクが充実している施設などへの見学など)

前回の改善計画に対する取組み結果
※どうしても動画中心にはなるが、研修はできたが他の事業所見学などは出来なかった、、、

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加してがいますか	6	4		5	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	3	2	5	15
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	4	8	15
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2	7	3	5	17

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※リモートによる研修への参加　※自分が興味のある研修には行けた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※他事業所見学(なかなか行く機会がなかった、、時間的に難しい) ※スタッフへの研修への参加をうながせてなかった(人員不足の現実はあるが、研修が当たり前の雰囲気にしなければならないと思っている)　※7 と重複するが地域との関わり合い(施設長などに任せきりになっている)	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
※毎月３回から４回の研修を最初からシフトに組み込み実施する。 その際、コロナやインフルエンザの動向を見守りながら、外部研修も増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 13 日と令和 7 年 1 月 10 日 １９：３０～２０：３０
9．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	井上、大畑、堀井、山中、日山、喜田、山口、俊成、カルキ、サビタ、坂本、中岡、清水、渡辺、林、プラカス、ナナ、フアンデ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	4	10	1		

前回の改善計画
※言葉使いの改善 ※ファイルラックの管理徹底

前回の改善計画に対する取組み結果
※以前と比べて随分言葉使いもよくなっている　※馴れ馴れしくならない様に心がけができた

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	14	2			16
②	虐待は行われていない	14	2			16
③	プライバシーが守られている	12	4			16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	4	2	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	4	1		16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
※スタッフ皆尊厳を尊重することができている　※言葉使いは全体的によくなっていると感じる（チームとしていい雰囲気）	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
※成年後見制度の活用など（立場にない）（制度自体よくわかっていない）　※記録している最中に他の方の呼び出しでいなくなる時にノートパソコンが開きっぱなしになっている（慌てている）　※虐待的言葉使いをしているスタッフを見かける事がある（なかなか直接伝える事ができない、そういう時に伝える仕組みがあればいい）	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
※ヒートアップしてる利用者さんに一人で対応しない ※タブレット端末の管理（利用者さんがすぐ見れるような場所に置かないなど） ※制度の研修、勉強会の機会を内部研修などを使って行う	